

KARUIZAWAと全国をつなぐ

# 軽井沢便り 2017



新年度  
リニューアル  
特別企画版

## ウォーリスを訪ねて三百里第2弾！



遂に、我が地元北海道北見市にあるウォーリス建築最北端の『ピアソン記念館に行ってきました！』

### ピアソン記念館

アメリカ人宣教師ピアソン夫妻の私邸を、記念館として復元したもの。北見市最古の洋館で、北海道遺産。

### 興味度2%情報

私の本当の地元は留辺蘂(るべしべ)という町ですが、平成18年に北見市に合併されてしまいました。

### 興味度3%情報

留辺蘂の由来は、アイヌ語の「ルペシュペ」。アイヌ語で道を越えるという意味です。



**土屋ホームトピア** 軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

菅原寿治

# 銀座ショールーム OPEN!

KARUIZAWAと銀座をつなぐ

## 軽井沢便り 2017 1月

番外編

むかしむかし、銀座の呉服屋が夏になると嘆いていました。優良な上客が避暑の為に軽井沢に行ってしまって高売にならないと…。じゃあ我々も軽井沢に出稼ぎに行こう。こうして、軽井沢に銀座ができました。

・・・という事で、今度は軽井沢から銀座に出稼ぎに・・・ではありませんが、この度、打合せもできるサロンスペースが銀座に出来ました。のんびりくつろげる、上質な空間になっており、軽井沢情報も発信していきたいと思っています。

### 2017年1月28日(土) オープンイベント開催決定!

改めてご案内させていただきます。是非遊びに来て下さい。

場所は『銀座3丁目8-10朝日ビル3階』です!

 土屋ホームピア

軽井沢リフォームスタジオ TEL0267-44-3386

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

軽井沢便り  
編集局長

菅原寿治



KARUIZAWAと全国をつなぐ



# 軽井沢便り 2017



満を持して遂に登場！ お食事処『はち巻』  
観光ガイドブックには載ってない、知る人ぞ知る隠れた名（迷）店です。

**新シリーズ 観光客では行けないお店紹介**



中軽井沢図書館の斜め向かいにある、きたないけど美味しいお店です。何故か店の奥に仮設トイレが置いてあるという、ひじょうに不衛生な感じもしますが、味は間違いない！

**おすすめは「天重」。**  
海老が3本も入って、20年前と変わらず価格は800円。タレが甘じょっぱいので意外ともたれません。

勇気のある方は是非！



**土屋ホームトピア** 軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

**菅原寿治**

4月

# 軽井沢便り 2017

新企画

よしむらさんそう

## クイズ 吉村山荘を探せ!



別荘建築の巨匠、吉村順三氏は、『山荘は、贅を尽くした建物である必要はなく、私的な生活を楽しむ場でよい』という思想のもと、鳥の巣箱が宙に浮いているかのような、シンプルでコンパクトな別荘を建てました。『小さな森の家』とも呼ばれています。

ここで問題です。



軽井沢特有の湿気から建物を守るため、基礎を兼ねた1階に木造の2階をのせた空中別荘で、軽井沢の建築史に残る傑作と言われている吉村山荘は、①から④までのうち、どれでしょう。

※答えは表。



土屋ホームトピア

軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

菅原寿治



緊急特別企画 長野県と全国をつなぐ

# 軽井沢桜便り 2017

5月

あまりにも見事でしたので、予定を急きょ変更し、軽井沢発、長野県の桜便りになりました。上は、言わずと知れた国宝松本城。下は、松本市にある弘法山古墳で、山全体が約4000本もの桜でピンク色に包まれています。山頂からの眺望も抜群で、松本市街と北アルプスを桜とともに一望できます。本当に圧巻です！



〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15 TEL0267-44-3386

 土屋ホームトピア

軽井沢リフォームスタジオ

軽井沢便り編集局長

菅原寿治

好評企画  
第2弾!

# 軽井沢便り 2017



## クイズ レーモンド建築を探せ!

軽井沢で有名な、観光スポット&ウエディング写真撮影スポットである『聖パウロ教会』を設計したアントニン・レーモンド。他にも数多くの設計作品を軽井沢に残しました。

### ここで問題です。

下の写真の中に、レーモンドが設計した建物はいくつあるでしょう。



- ①は足立別荘（縦の木の家）といい、軽井沢におけるレーモンドの最後の作品。
- ②は軽井沢新スタジオといい、昭和37年築のレーモンドの別荘兼アトリエ。
- ③はレーモンド夏の家といい、昭和8年築のレーモンドの最初の別荘兼アトリエ。
- ④は、吉村順三設計の脇田山荘。

という事で正解は3つ

現在③はペイネ美術館、④は脇田美術館として使われています。①と②は非公表。絶対見つけられません。探し出すのも軽井沢の楽しみ方のひとつです。



**土屋ホームピア** 軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

**菅原寿治**

KARUIZAWAと  
全国をつなぐ

# 軽井沢便り 2017



**観光客では行けないお店紹介シリーズ**

観光ガイドブックには載ってない隠れた名(迷)店

**第2弾**

お食事処 『丸屋食堂』

場所は役場の向かいです。



KITANACHELIN



**ソースカツ定食600円!**



甘口ソースが衣に染み込み  
絶妙な味付けで、おススメです。

**【世にも奇妙な丸屋食堂天井伝説】**

むかしむかし、丸屋食堂で天井を頼みました。  
『今日は切らしています。』… 数日後、再び天井を  
頼みましたが『切らしています。』… またその次  
も天井をたのみましたが『切らしています。』…  
その後も何度か続き… いずれ天井がメニューから  
消えました。その前にもともと無い?  
『幻の天井』。食べた事のある方ご一報下さい!



**土屋ホームトピア** 軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

**菅原寿治**

KARUIZAWAと全国をつなぐ

好評企画？ 第3弾！ 軽井沢便り 2017 8月

# クイズ ヴォーリス山荘を探せ！

## 更に、仲間外れを探せ！

下の4枚の写真は、明治～昭和初期に建てられた歴史的な別荘ですが、この中で、軽井沢別荘建築に多大な影響を与えた、ウィリアム・メレル・ヴォーリスが別荘として使用していた建物はどれでしょう。

**更に**、実は4枚の写真のうち、3枚はヴォーリスが設計した建物。1つだけ設計者が違う建物があります。仲間外れはどれでしょう。



- ①は、ヴォーリス設計の旧鈴木歯科診療所で国の登録文化財。
- ②は、ヴォーリス設計のアームストロング別荘でこちらも国の登録文化財。
- ③は、明治時代に宣教師J・A・キルビーが建てた愛宕の別荘。
- ④は別名『9尺2間の山荘』と呼ばれる、ヴォーリスが過ごしていた別荘。

という事で正解は④、仲間外れは③。

ちなみに③は、現在の所有者F様のご依頼で当社でリフォームさせて頂き、105年の時を経て再生しました。右の写真がアフターです。



**土屋ホームトピア** 軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011

軽井沢便り編集局長

長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

**菅原寿治**

千ヶ滝/白糸の滝に次ぐ

# 軽井沢第三の滝 竜返しの滝

KARUIZAWAと全国をつなぐ

## 軽井沢便り 2017



もともと『すずが滝』呼ばれていましたが、  
竜のように大きな蛇が滝を渡ることができず、  
深い滝壺にのまれてしまったことから、  
『竜返しの滝』と呼ばれるようになりました。  
滝自体は普通で規模も小さく、観光客も少ないので、  
森林浴をしながらの散歩を楽しみ、  
雰囲気を堪能する目的としておススメです。



**土屋ホームピア**

軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

**菅原寿治**

KARUIZAWAと全国をつなぐ

# 軽井沢便り 2017



3年振りに復活!

## 秋と言えば〇〇シリーズ 第3弾。



### 【秋といえばランキング】

※すがわら調べHP1000人アンケート

- |    |        |      |
|----|--------|------|
| 1位 | スポーツの秋 | 231人 |
| 2位 | 食欲の秋   | 189人 |
| 3位 | 読書の秋   | 143人 |
| 4位 | 紅葉の秋   | 81人  |
| 5位 | 芸術の秋   | 46人  |

という事で、第1弾が芸術、第2弾が紅葉でしたので、今回は「読書」をクローズアップ!  
中軽井沢の図書館をご紹介します。



大谷石を使った  
ホテルのようなエントランス



高級感のある館内!

しなの鉄道中軽井沢駅に併設している地域交流施設『くつかけテラス』内に中軽井沢図書館があります。中は1536平方メートルとかなり広く、2階の窓からは浅間山を眺めることもでき、優雅な気分と落ち着いた雰囲気の中で本を読むことができます。

集中したい時の私の第2のオフィスです。

### おまけ



ちなみに、読書と言えば『本』、本と言えば『TSUTAYA』…。という事で、TSUTAYAが遂に軽井沢進出します。広大な敷地に分譲別荘と商業施設ができる計画で、完成は2年後の予定。東京の代官山にあるTSUTAYAのような感じになるのではないかと勝手にイメージしています…。場所は、18号バイパス道路沿い南ヶ丘入口です。



**土屋ホームピア**

軽井沢リフォームスタジオ

〒389-0011 長野県北佐久郡軽井沢町長倉820-15

TEL0267-44-3386 軽井沢便り編集局長

**菅原寿治**